

平成 27 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人リスクデザイン研究所
活動テーマ	『水害フォーラムキャラバン』 水害発生経過年数の異なる3つの水害被災地 ～丹波・福知山、十津川、豊岡～ の現地視察・フォーラム(ヒアリング調査、意見交換)を開催。まとめのフォーラムを開催し、情報紙を発行



近年、異常気象による集中豪雨などが頻発している。加えて、市街地の拡大に伴う土砂災害リスクの巨大化や高齢化による避難困難世帯・災害時要援護者の増加などにより、水害への備えや復興について再検討する必要性が高まっている。

そこで水害被災後経過年数の異なる3地域～丹波市・福知山(平成16年、平成26年被災)、十津川(平成23年被災)、豊岡(平成16年被災)～の現地を視察し、被災者や復興支援者に被害の状況や復旧・復興段階ごとの問題点や効果的だった点、今後の課題等をヒアリングしたうえで、参加者と意見交換を行った。

また最後にまとめのフォーラムを開催し、それぞれの講師からの報告と、今回視察には行かなかった長崎大水害、広島土砂災害について復興支援者(研究者)からの講演を行い、参加者全体で水害復興における課題等について意見交換を行った。

取り組みの各過程において、情報紙とホームページ等で広く発信し、水害の被災者・支援者はもとより、災害に携わる専門家・研究者や他の水害被災地・常襲地等の住民等にも情報を拡散していった。

これらの取り組みの結果、水害後の各復興段階において必要な取り組みや課題等を把握し、情報発信することができた。また参加者同士で意見交換を重ねることで、様々な観点から課題解決にむけた問題提起を得ることができた。さらに企画・実施を通して市民(活動者)・復興支援者と新たなつながりを構築することができた。